

【注意事項】

R20TS0443JJ0100

Rev.1.00

RL78 ファミリおよび 78K0R 用 C コンパイラ CA78K0R

2019.07.01 号

概要

RL78 ファミリおよび 78K0R 用 C コンパイラ CA78K0R の使用上の注意事項を連絡します。

1. スタック領域用シンボル `_@STBEG`, `_@STEND` のアドレスに関する注意事項1. スタック領域用シンボル `_@STBEG`, `_@STEND` のアドレスに関する注意事項

1.1 該当製品

- CA78K0R V1.70 ~V1.72 (統合開発環境 CS+)
- CA78K0R V1.20 ~V1.70 (統合開発環境 CubeSuite+)
- CA78K0R V1.10 (統合開発環境 CubeSuite)

1.2 内容

-self, -selfw, -ocdtr, -ocdtrw, -ocdhpi, または -ocdhpiw オプションのいずれかを指定した時に、リンカが生成するスタック領域用シンボル `_@STBEG`, `_@STEND` のアドレスが不正となる場合があります。

1.3 発生条件

以下のすべての条件を満たす時に、スタック領域用シンボルのアドレスが不正となる場合があります。

(1) CA78K0R V1.40 ~ V1.72 の場合

(1-1) -self, -selfw, -ocdtr, -ocdtrw, -ocdhpi, または -ocdhpiw オプションのいずれかを指定している。

(1-2) saddr 領域内に空き領域 (汎用レジスタ領域を除く) がある。

(1-3) (1-2)の空き領域の先頭アドレスは saddr 領域内である。

例：空き領域のアドレス範囲が 0FFE10H~0FFE30H の場合、先頭アドレスが saddr 領域の先頭アドレス (0FFE20H) より前にあるので、該当しません。

(2) CA78K0R V1.10 ~ V1.30 の場合

(2-1) -self または -selfw オプションのいずれかを指定している。

(2-2) 内蔵 RAM 領域内の一番大きな空き領域が saddr 領域を含んでいる。

例：空き領域のアドレス範囲が 0FFE10H~0FFE30H の場合、saddr 領域 (0FFE20H~) を含んでいるので該当します。

1.4 発生例

以下にアドレスの不正が発生した場合のマップ・ファイルを記します。赤字が該当箇所です。

【マップ・ファイル】

```
*** Public symbol list ***

MODULE      ATTR      VALUE      NAME

            NUM      FFE20H      _@STBEG
            NUM      FFE2AH      _@STEND
```

上記マップ・ファイルの場合、スタックの最下位アドレスのシンボル `_@STEND` が、スタックの最上位アドレス+1のシンボルである `_@STBEG` より上位に配置されており不正なアドレスとなります。

1.5 回避策

リンク・ディレクティブ・ファイルでメモリ・ディレクティブを使用して、saddr 領域と内部 RAM 領域を分けて指定してください。

【リンク・ディレクティブ・ファイルの記述例】

memory RAM: (0FE300H, 01B20H)	#RAM area
memory SDR: (0FFE20H, 000E0H)	#SADDR area

1.6 恒久対策

改修の予定はありません。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul.01.19	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。